

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
【発行日】令和 7 年 3 月 11 日(2025.3.11)

【公開番号】特開 2022-167787(P2022-167787A)  
【公開日】令和 4 年 11 月 4 日(2022.11.4)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-203  
【出願番号】特願 2022-38203(P2022-38203)  
【国際特許分類】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 8 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

10

B 4 1 J 2 / 0 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

B 4 1 M 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 9 D 1 1 / 3 8 ( 2 0 1 4 . 0 1 )

【 F I 】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 8

B 4 1 J 2 / 0 1 5 0 1

B 4 1 M 5 / 0 0 1 0 0

B 4 1 M 5 / 0 0 1 2 0

C 0 9 D 1 1 / 3 8

20

【手続補正書】  
【提出日】令和 7 年 3 月 3 日(2025.3.3)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

蛍光染料によって染着された樹脂粒子、及びキナクリドン顔料を含有するインクジェット用の水性蛍光インクであって、  
前記蛍光染料が、キサンテン骨格を有する塩基性染料を含み、  
前記樹脂粒子が、シアノ基含有ユニットを含み、  
前記キナクリドン顔料の含有量（質量％）が、前記蛍光染料の含有量（質量％）に対する質量比率で、1.0 倍以下であることを特徴とする水性蛍光インク。

30

【請求項 2】

前記蛍光染料の含有量（質量％）、及び前記キナクリドン顔料の含有量（質量％）の合計が、インク全質量を基準として、0.10 質量％以上 1.50 質量％以下である請求項 1 に記載の水性蛍光インク。

【請求項 3】

前記樹脂粒子の含有量（質量％）が、前記キナクリドン顔料の含有量（質量％）に対する質量比率で、9 倍以上 100 倍以下である請求項 1 又は 2 に記載の水性蛍光インク。

40

【請求項 4】

前記樹脂粒子の体積基準の粒度分布の累積 50％粒子径が、140 nm 以上 300 nm 以下である請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 5】

前記キナクリドン顔料が、2 種以上のキナクリドン顔料で構成される固溶体顔料である請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 6】

前記キナクリドン顔料の含有量（質量％）が、前記蛍光染料の含有量（質量％）に対する

50

質量比率で、0.1 倍以上である請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 7】

前記キナクリドン顔料の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.01 質量％以上 0.70 質量％以下である請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 8】

前記樹脂粒子の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、1.00 質量％以上 10.00 質量％以下である請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 9】

前記蛍光染料の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.01 質量％以上 5.00 質量％以下である請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 10】

前記樹脂粒子に占める、前記蛍光染料の割合（質量％）が、1.0 質量％以上 15.0 質量％以下である請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 11】

前記塩基性染料が、C.I. ベーシックレッド 1、C.I. ベーシックレッド 1 : 1、C.I. ベーシックバイオレット 11、及び C.I. ベーシックバイオレット 11 : 1 からなる群より選択される少なくとも 1 種である請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インク。

【請求項 12】

インクと、前記インクを収容するインク収容部とを備えたインクカートリッジであって、

前記インクが、請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インクであることを特徴とするインクカートリッジ。

【請求項 13】

インクをインクジェット方式の記録ヘッドから吐出して記録媒体に画像を記録するインクジェット記録方法であって、

前記インクが、請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の水性蛍光インクであることを特徴とするインクジェット記録方法。

10

20

30

40

50